

本物。
鹿児島県

鹿児島が誇る伝統的工芸品である大島紬・薩摩切子・屋久杉工芸。3つの魅力を存分に味わえる贅沢なストールセット「MUZE」を開発し、製造販売する「株式会社美の匠ガラス工房弟子丸」の専務下梁清美さんにお話を伺いました。

「MUZE」の特徴は？

原料から染色、織りに至るまで一貫したこだわりによって織り上げられた大島紬のストールは、軽くてなめらかな手触りが特徴。手洗いでできるので、お手入れも簡単です。ストールリングを使っていろいろな巻き方を楽しめるよう、一般的なストールより長さを少し短くしています。

特に目を引くストールリングは、屋久杉のリングと当工房で開発した薩摩切子の「ecoKIRI（エコキリ）」を組み合わせたもの。試行錯誤を繰り返しながら、使いやすい大きさや、薩摩切子の美しさを際立たせるデザインを追求しました。

「ecoKIRI」とは？

高価で普段使いづらいイメージのある「薩摩切子」をもっと気軽に身につけてほしいと、薩摩切子のガラス廃材を切子師の技で再生させたのが「ecoKIRI」です。

薩摩切子を製作する過程で、ガラス生地に気泡や傷などが入ってしまうと不良生地として商品になりません。この不良生地から良質な部分を切り出して、薩摩切子の加工を施し、アクセサリなどに仕上げています。イヤリングやヘアピンなどのほか、最近ではゴルフマーカーや和装用の帯留めなども人気です。

今後の抱負をお聞かせください

伝統の技法を守りつつ、時代のニーズに合った新しい薩摩切子を創造することを目指して、日々創作を行っています。これからも多くの方に薩摩切子の魅力を身近に感じていただけるような作品を作っていきたいです。



鹿児島三昧「MUZE」
ストールセット

- 【素材】ストール：シルク100%
ストールリング：クリスタルガラス・屋久杉
- 【サイズ】ストール：幅39cm×長さ133.5cm
ストールリング：横4.5cm×縦2.5cm
- 【色】ブルー・ピンク・イエロー
- 【価格】21,600円(税込)



「自分流にストールの巻き方をアレンジして楽しんで欲しいです」と話す下梁専務

- 1 工場の代表取締役・切子師の弟子丸さんによる薩摩切子のカット。伝統の技に息をのみます
- 2 ガラス廃材に命を吹き込むecoKIRIの製作は、小さなガラス片を加工する繊細な作業
- 3 工房では薩摩切子やecoKIRIなどを購入できるほか、切子製作の体験（要予約）もできます



プレゼントコーナー

ecoKIRI（エコキリ）ペンダントトップを5名様にプレゼント※色は選べません。



- 応募締切 平成 28年 6月 30日 (木)
- 応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。
- ハガキ宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしま5月号プレゼント係」
- FAX 099 (286) 2119 (件名は「グラフかごしま5月号プレゼント」)
- メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしま5月号プレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

広告

株式会社美の匠ガラス工房弟子丸

〒899-4304
鹿児島県霧島市
国分清水1丁目19-27
【電話】0995-73-6522
【FAX】0995-73-7671
【メール】info@deshimaru.jp



県産品総合展示販売場「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)

お中元に県産品をどうぞ！
かごしま夏の特選ギフトフェア

8/12
まで

県内の特産品の問い合わせ、ご用命は
鹿児島ブランドショップへ

公益社団法人 鹿児島県特産品協会
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館
☎099-225-6120 Fax: 099-223-0755
○定休日 年末・年始 ○営業時間 午前9時～午後6時
【東京店】〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F
☎03-3506-9171 Fax: 03-3506-9172
○定休日 年末・年始 ○営業時間 午前10時～午後6時
【ホームページ URL】http://www.k-p-ajp



- 山形屋
- 南日本銀行
- 山形屋 立体駐車場
- 鹿児島信用金庫
- 県産業会館